初心者の方でも簡単！

アマリリスの咲かせ方講座

アマリリスは、年を重ねるごとに花数が増え、お花もどんどん大きくなる球根のお花です。
この講座では、到着してからお花が咲くまではもちろんの事、日々のお手入れや、翌年にまた咲かせる簡単な方法まで、初心者の方にもわかりやすく解説しています。

当店のアマリリスを手にした皆様が、素敵なアマリリスの花でニッコリ笑顔になってほしいから、この「アマリリスの咲かせ方講座」を作りました。

ぜひあなたもチャレンジしてみてくださいね！

到着したらどうしたらいいの？

到着したアマリリスは、右の写真のように
蕾が割れた状態、もしくは固い蕾の状態です。
お花が咲くまでは、少し時間がかかりますので、
じっくりゆっくりお待ちくださいね！
季節によっても異なりますが、
冬場の一番寒い時期で、２週間で花が咲きます。

それまでは、お部屋の好きな場所に置くだけでＯＫです。
お水もあげなくても大丈夫。
何もせず、そのまま置いておくだけで、綺麗な花を咲かせてくれます。

それまでの間、花は見れませんが、毎日ちょっとずつ茎が伸びていきます。
暗い場所だと伸びる長さが長くなり、明るい場所だと短いです。
茎にうっすら横線が入ります。これが、１日に伸びた長さです。
毎日どれくらい伸びたかを、確認するだけでも、アマリリスの持つ生命力に、
驚かされることでしょう。

１輪目のお花が咲いたらお水をあげるタイミングです

一つ目のお花が花開いた瞬間は
やっぱり嬉しくなっちゃいますよね！
咲いてくれてありがとうの気持ちを込めて、
お水をあげてください。
お水の量はとっても簡単！
鉢をお鍋に見立てて、肉じゃがを作る
時にお醤油をぐるっと１周入れる感じ。
それと同じくらいのお水を、鉢の中に
入れてください。
とっても簡単にあげる方法は、ペットボトルにお水を入れて、お醤油感覚で
鉢の中に入れちゃう感じ。
普通のお花よりも、お水の量は少なくて大丈夫なアマリリスなので、
それくらいの量のお水で、ちゃんと最後まで咲いてくれるから大丈夫です。

２回目のお水やりはこのタイミングで♪

アマリリスは、毎日お水をあげたりすると、
球根が腐って、お花もダメになってしまいます。
お水をあげたい気持ちを抑えて、２回目のお水
やりのタイミングを待ってくださいね。
２回目は、もう一つの茎が伸びてきて、
その蕾が咲いたら、２回目のお水やりの
タイミングです。
１回目にお水をあげた方法と同じように
そして、同じ分量をあげればＯＫ。
球根にお水がかからないように、
注意してくださいね♪

当店のアマリリスは、１個の球根から、最低２本、最高で３本の蕾のついた茎が上がる仕立てとなっています。茎が上がってきて、「１つ目のお花が咲いたらお水をあげる」を繰り返せばＯＫです。

では、次の章では、お花が終わってからのお手入れについて、ご説明しますね。

咲いたお花が萎れてきたら

アマリリスのお花は、
1 本の茎から 2 つから 3 つ
のお花が咲きます。

お花は当たり前のことですが
時が経てば終わって
しまうものです。

お花が終わったら、なるべく
早めに右の写真の線の部分。
ちょうど、花首と茎の付け根の部分で切るか、
手でポキンと折ってしまってください。

一部の園芸雑誌などでは、茎の根元から切るような
説明がされておりますが、実はアマリリスの茎の中には
栄養や水分がいっぱい詰まっているんです。

球根は、茎の中の栄養素をもらって、
また寿命を延ばしますので、右の写真のように
茎を残した状態にしてください。

見た目はあまりよくはありませんが、茎が自然と
フニャフニャになり、萎れて、乾燥していきます。
ミイラのようになったら、簡単に手で引っ張れば、球根の部分から
スポっと抜けますので、ご安心くださいね！

次の章では、翌年にも咲いてもらうための、育て方のコツをお話しします。

葉を育てると良いことが待っています

茎もミイラになって抜けた後は、
観葉植物として楽しめます。
この時ばかりは、置き場所は窓際。
お日様に沢山当ててくださいね！

葉っぱを育てることで、球根に栄養が行き
翌年、大きな花を沢山かさせてくれます。

葉もツヤツヤして、グングン成長する
ので、結構楽しむことができますよ！

この頃の水やりは、月に２回くらいです。
もちろん、量は今まで通りと同じです。
少し控えめがポイントですね！

そして、数か月すると、葉っぱがかなり伸びてきて、だらしない感じになりますので、そしたら、日当たりの良いお外に出しちゃってくださいね！

外に出したら、お水やりは週に１回くらい。
灼熱の真夏だったら、２日に１回くらい。なんだかんだと言いながら、結構適当で大丈夫です。
枯れたら枯れたで、死にはしませんので、ゆったりした気持ちで、半分放置。
それくらいの心構えがちょうどいい、ラクチン植物のアマリリスちゃんです。

真夏を過ごす場合には、灼熱の日差しが待っているので、葉が少し白っぽくなることがあります。
これは、「葉焼け」と言って、人間でいうならちょっとしたヤケドみたいなもの。
ただ、それによって大きなダメージがあるかというと、そんな事もありません。

ですので、安心して外のどんな場所でも大丈夫なので、半分放置を心掛けて、
「葉っぱで光合成してるか～い？」と話しかけてあげてくださいね！
「いえ～い！」とアマリリスから返事があればＯＫです！（冗談です♪）
次の章では、いよいよ葉を切って、翌年咲かせる準備に入ります！

葉っぱが枯れたら咲かせる準備の始まり

あれ？もうダメになっちゃったかな？

そんな風に見えちゃう右の画像。
これは１月頃のアマリリスの状態です。

見るも無残なように見えますが、
これこそ目指していた状態です！

実は、この状態が冬場の一番良い状態、
球根はしっかり太って、栄養満点！
花を咲かせる準備が整いました！
暑い日も、雨の降る日も、しっかりとお日様に当ててあげたからこそ、
こんなに球根がしっかりと、
成長してくれたんですよ！

小さい鉢の仕立ての場合には、
抜くのもちょっと一苦労。
鉢を割って抜いてみると、こんな状態。

根が伸び放題で、いい感じです。
さて、次は、この根をハサミで切って、
球根だけの状態を作りましょう！

ちょっとした発掘みたいな作業です。
四方八方からハサミを入れて、豪快に根を
切っていきます。
この時、球根を傷つけないように、
注意しながら宝探しをしてくださいね！

球根を取り出して、良く水で洗い流したら
ハリのある、ずっしり重い球根だけの状態に
してあげてくださいね！

植えたら後は、お日様に当てるだけで２年目の花が咲きます！

お好きな鉢でもいいですし、
上手に抜けた方は、同じ鉢でもＯＫですが、
今度は、球根を植え付けます！

植え付けと言っても
難しいことは一切なく、簡単に言うと、「少し埋める」感じ。

＜用意するもの＞
・観葉植物の土
・好きな鉢

たったこれだけです！

観葉植物の土を使う理由は、水はけが良いので球根が腐りにくいから。
普通の培養土でも大丈夫ですが、お水やりを控えめにすることが必要です。

まず、鉢に土を８分目まで入れて、その土の中に、球根をグリグリグリっと、埋め込むようにします。
少々根っこが飛び出しても大丈夫！アバウトな感じでＯＫです。
極端にいうと、土の上に、球根を乗せるだけでも、大丈夫だったりします。

グリグリっと埋め込んだら、お水を上からたっぷりとかけて、土を湿らせてください。

その後は水やりは一切必要ありません。
また、1 輪目のお花が咲くまでは、お水なしで、球根の力だけで咲いてくれます。

最初に土を湿らすのは、土を安定させたいから。
球根がお水を欲しがっているわけではありません。だからこそ、とにかくお水はあげない方向で、窓際に置いて待つだけで、２回目のお花が楽しめますよ！
それでは、講座はこれにて終了♪すっごく簡単なので、毎年やってみてくだい！

最後に。

ここまで色々と書きましたが、それでも不測の事態が起こったり、
病気になったり、良くわからない状況になったり、そんな事ってありますよね？

そんな時には、いつでも僕にお電話ください。
一緒に長く楽しめそうな方法を、考えましょう！

あとりえ亜樹　有限会社

店舗名：ゲキハナ　感激安心のお花屋さん
店長：古屋悟司
電話番号：042-542-8180
営業時間：10 時～1　時
お休みは土日と年末年始と、お盆くらいです。

ホームページ
http://www.rakuten.co.jp/gekihana/

ＰＳ：このお花であなたが最高に笑顔になれますように♪